

会員サイト公開用 役員活動報告書

名 前	白石 浩
担当業務	教育推進課担当 健康日本21推進全国連絡協議会委員 健やか親子21推進協議会委員 日本糖尿病対策推進会議幹事 指定規則等検証部会 部会長 卒前卒後教育シームレス化検討部会 部会長 臨床実習指導者講習会 協会雑誌編集部会 一般社団法人リハビリテーション教育評価機構理事 臨床実習質向上部会 総合理学療法士制度検討部会

内 容			
日 付	他団体	会議名	場所
7月1日		理事会・理事懇談会	協会会館
		役員勉強会	協会会館
7月3日		松井理事との打合せ	協会会館
		長谷川理事との打合せ	協会会館
7月4日		常任理事会	協会会館
		教育推進課定例会議	協会会館
		重点諮問事項 EPOC 事前打ち合わせ	協会会館
7月8日		認定試験作成部会	協会会館
7月11日		常任理事会	協会会館
		重点諮問事項管理者研修制度事前打ち合わせ	協会会館
		教育推進課定例会議	協会会館
7月13日		三輪書店取材	協会会館
7月14日		UMIN センター訪問	東大病院
7月18日		常任理事会	協会会館
		細野衆議院議員応対	協会会館
		経産省訪問（要望書提出）	経産省
7月19日		重点諮問 EPOC 事前打ち合わせ（長谷川理事）	協会会館
7月24日		士会支援係定例会議	協会会館
7月25日		常任理事会	協会会館
		教育推進課定例会議	協会会館

7月28日	酒井医療面談	協会会館
7月31日	第2回組織強化対策推進部会	協会会館
8月1日	常任理事会	協会会館
	教育推進課定例会議	協会会館
8月3日	松本尚政策会議_第6回医療問題セミナー	ホテルニューオータニ
8月5日	業務執行理事会	協会会館
	学会運営審議会	協会会館
8月7日	CBT 業者打合せ	協会会館
	日研東京準備委員会	自宅
8月8日	常任理事会	協会会館
	教育推進課定例会議	協会会館
8月9日	医学書院との打合せ	協会会館
8月16日	士会支援係定例会議	自宅
	管理者研修制度検討委員会打合せ	自宅
8月21日	第60回日本理学療法学会学術研修大会準備委員会	自宅
	4年制大学化推進部会	自宅
8月22日	教育推進課定例会議	自宅
8月25日	士会支援係定例会議	自宅
8月27日	管理者研修制度検討委員会	協会会館
	理学療法士版 EPOC 検討委員会	協会会館
8月28日	朝日インテック株式会社	協会会館
8月30日	指定規則等検討部会	協会会館
8月31日	臨床教育評価標準化部会打合せ	協会会館
9月1日	日本病院評価機構	評価機構事務所
9月4日	組織強化対策推進部会	協会会館
9月5日	常任理事会	協会会館
	教育推進課定例会議	協会会館
	専任教員養成研修会打合せ会議	協会会館
9月6日	CBT 業者打合せ	福岡県
9月9日	養成校協議会(福岡県)	協会会館
9月10日	都道府県事務局長会議	協会会館
9月11日	士会支援事業運営部会	協会会館
9月12日	田村憲久社会保障勉強会	ホテルニューオータニ
	教育推進課定例会議	協会会館
9月15日	江東リハビリテーション病院視察	江東リハビリテーション病院
9月16日	日本理学療法学会学術研修大会監査	協会会館
9月19日	コアカリキュラム改訂に関する打ち合わせ会議	協会会館

9月20日	○	4年制大学化推進部会	協会会館
9月23日		大分リハビリテーション専門学校講義	協会会館
9月26日		認定試験問題作成部会長会議	協会会館
		業務執行理事会	協会会館
		教育推進課定例会議	協会会館
		第60回日研準備委員会	協会会館
9月27日		JCOR第6回：9月合同委員会	自宅
9月28日		WPT 役員来館	協会会館
		東京国際フォーラム見学	東京国際フォーラム
9月29日		士会とのWEB意見交換会（大阪府士会）	自宅
9月30日		士会とのWEB意見交換会（京都府士会）	自宅
		東海北陸学術大会	石川県小松市
所感	・臨床実習指導者養成については、2019年から指導者講習会を開催し、2023年6月現在で累計45,931名の指導者を養成してきた。今年度は、世話人意見交換会を11月に、指導者ブラッシュアップ研修会を2月に開催し、講習会や指導者の質向上を図りたいと考えている。 ・認定理学療法士の申請者数が661件、専門理学療法士が61件と新制度の移行に伴い申請者数が減少している。減少した理由として、旧制度時の駆け込み申請の影響も大きい。教育機関での研修要件や口頭試問などの要件が追加された影響もあるのではと考えている。 ・指定規則等検討部会では、現在アンケート調査の結果を集約し、報告書をまとめているところである。11月に学会連合および全大教の有識者との意見交換を通して部会案をまとめ、理事会にて協議していただきたいと考えている。教育コア・カリキュラム改定については、次回指定規則改正に合わせて議論することを学会連合、全大教、理学療法教育学会と協議した。 ・協会雑誌について、JPTA ニュース、SNS、HP等を活用し広報するとともに、事務局長会議などで士会へも広報し、周知を図っている。協会アプリにリンクを張って、スマホでも見られるよう工夫しているが、HPでは、まだ深いところがあるので、更にショートカットで見られるよう現在検討している。 ・卒前卒後教育シームレス化検討部会では、Post-OSCEモデル事業に向けて準備を進めている。また、卒後の新人理学療法士の成長を測るもの差し、評価について、その標準化を図る目的で、部会内に「臨床教育評価標準化検討作業部会」を設置し現在検討を進めているところである。卒後の新人理学療法士を評価するツールを2024年6月を目途にマニュアルを含め完成させたいと考えている。 ・「総合理学療法士制度検討委員会」は、第1回会議を開催し、新規創設せずに現状の登録理学療法士制度をブラッシュアップして対応すべきではないか、複数の認定資格を取得したものに授与してはどうか、21認定分野の一つとして「総合理学療法認定理学療法士」として新規創設してはどうかなどの意見があり、今後、目的・定義		

	等も含め整理しながら検討する予定である。 ・「管理者研修制度検討委員会」は、実践管理者養成事業に関する答申を基に、管理者研修制度について、現状や課題を鑑み、検討している。現在各士会に対するアンケート調査並びに、研修履修者に対するアンケート調査を実施している。今後、より多くの会員が価値をもって参加でき、実務に活かせると共に、所属法人の昇給昇格等にも寄与するような研修制度となるよう委員会で検討を進めたい。 ・「理学療法士版 EPOC 検討委員会」は、医学教育と理学療法教育の制度上の相違点も踏まえ課題を整理し、理学療法士版への適応ツールとなり得るか、どのようなメリットがあるのかなど議論した上で、導入の是非、導入した場合の望ましい制度設計について現在検討している。 ・2023 年度の重点事業である組織強化について、入会促進・会員定着（休退会抑制）に係わる要因分析のアンケート調査を実施(予定)している。士会支援対策検討部会ではアンケート調査結果を踏まえ、深掘りをするために、士会役員との意見交換・ヒアリングを実施する予定である。これらの調査結果や組織率のデータ等については、対策本部（理事）だけではなく、学会運営協議会（8 月開催）、事務局長会議（9 月開催）および組織運営協議会（10 月開催）でも共有し、意見交換を実施（予定）している。今後は調査結果を踏まえ、休会制度のあり方、協会と士会が連携した組織強化の取り組み等について、協議を進めたいと考えている。
報告日	2023 年 10 月 24 日

※「他団体」に○がついている項目は、本会役員として他団体に関与しているものです。